

伸明建設株式会社



健康で「働きたい」という気持ちを尊重 シニアは貴重な人材



伸明建設株式会社

代表取締役

青木 祥禎さん

〒332-0034

川口市並木 4-14-5

<http://www.shinmei-k.co.jp>

導入した制度

継続雇用：上限年齢 70 歳
(定年：62 歳)



◆事業内容

創業 78 年になる総合建設会社です。埼玉県内、川口市内中心に数多くの公共及び民間建築工事に携わっています。

従業員は 19 名で、そのうち 65 歳以上の従業員は 4 名在籍しています。

◆どのような制度を導入しましたか？

継続雇用の上限年齢を 65 歳から 70 歳まで引き上げる制度を導入しました。先代の経営者が 90

歳を超えても一線で働いていたこともあり、「頭と体が元気なうちは好きなだけ働いてもらいたい」という社風、そして大変な時代を共に支えてくれた社員に、安心とやりがいを与えることがこの会社を受け継いだ使命と考え、継続雇用の上限年齢を延長しました。

新卒来 57 年間活躍いただいている花田さん（一級建築士）を筆頭に、長きにわたり働いていただけてくれる従業員は当社の宝であります。

◆シニア従業員を雇用するメリット

当社は、工事全体の取りまとめ役として施工管理を行うことを生業としております。建物を引き渡して仕事が終わる訳ではありません。そこから数十年とお客様との関係が始まります。その間、点検、修繕、改装、建替えといったお客様の様々なニーズにお応えするのも当社の大切な仕事です。良いものを建てた監督はお客様に感謝されますし、その監督が長く勤められる会社はお客様の安心につながり信頼も深まります。地域との結びつきを重要視する地元ゼネコンにとってこの循環を維持することはとても重要なことです。

また、建築業は他に類のない「資格社会」であり、業務遂行にあたって多くの資格が求められます。一級建築士、一級施工管理技士の資格保有者には、可能な限り働いてもらいたいと考えています。

◆シニア従業員が働く上で配慮していること

「健康」であることが、働くことの基本です。本人に元気で働いてもらうためには家族も元気でいないといけませんので、定期健康診断は配偶者も一緒に受診し、費用の負担をしています。当社では、配偶者も含め40歳以上であれば、胃カメラの検査、マンモグラフィー、そして年齢に応じてPET検査という特別な検査も行っております。

仕事内容もシニア従業員の資格・適性や希望に合わせて柔軟に対応しています。建設会社なので、現場作業が多いのは確かですが、現場では体力的に負担の少ない「知識と知恵」を必要とする業務を担当してもらっています。

◆他の事業者へのアドバイス

経営者自らが、従業員に長く働いてもらうための工夫をすることが大事だと思います。

従業員の「健康」に配慮した健康経営も一つですが、従業員と同等にその家族も大切だと考え、配偶者や子供に対する扶養手当もできる限り手厚くしているつもりです。

建設業の仕事は決して楽ではありませんが、従業

員が職場で少しでも日々充実した仕事ができるよう、そして希望する限り長く働けるよう、これからも経営者として努力していきたいと考えています。

■ベテラン従業員に聞いてみました



花田 春良さん（75歳）

① 仕事内容

フルタイムで週5日、主に今までに自分が建てた建物のメンテナンス関係を担当しています。お客様との関係は円滑なので自らの経験を仕事に生かしています。

② 仕事への思い

建物を苦勞して完成させたときの達成感はもちろんありますが、昔に建てた建物のメンテナンスに行ったときに、建物がきれいに使われているのを見ると、本当にうれしく思います。

③ 長く働く秘けつ

永年培ってきた経験・技術が今でも仕事に生かせることの充実感を日々感じることでですね。そして、病気にならない身体作りです。若い頃は朝や仕事終わりに近くの公園を走ったり体操したりしていました。今は湯船で丹念にストレッチをしています。また、趣味を持ち、楽しい余暇の時間を持つことも大事です。以前は山登りをしていましたが、今は温泉に行ったり、花を植えたりしています。

あとは、あまり一人で悩まないことです。仕事は自分一人でしているわけではないので、困ったときには若い従業員と連携して解決しています。

